

工 事 設 計 書

課 長 所 長	係 長	照 査	設 計

年度	令和 8年度	設計年月	令和 年 月	工期	令和 8年12月25日
事業名					
工事名	排水池砂上げ（新山科浄水場）				
工事場所	京都市山科区勧修寺丸山町1番地 新山科浄水場				
本工事費	円	工事価格	円		
		消費税等相当額	円		

積算基準	土木	植樹保険加入	不要
------	----	--------	----

京都市 上下水道局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2026年7月	
歩掛適用年月	2026年7月	
基準適用年月	2026年7月	
単価地区	2601: I 地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	98:構造物工事（浄水場等）	
施工地域等補正	補正無し	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	補正無し	1.0
工期日数（熱中症補正）	0日間	
真夏日日数	0日間	
補正係数	補正なし	
熱中症補正	自動設定	
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書（本01）

工事名	排水池砂上げ（新山科浄水場）					事業区分 工事区分	水道工事 上水道工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	国費／単費
上水道工事		式	1					
水替工		式	1					
水替工	対象：返送ポンプ井	式	1					
水替	口径200mm、全揚程10m 作業時排水 ポンプ据付・撤去含む	日	1					
機械運転費		式	1					
機械運転費		式	1					
ラフテレーンクレーン運転	4.9t吊（油圧伸縮ジブ型） 排出ガス対策（第1次基準値）	日	2					
清掃工	対象：排水池No. 1、排水池No. 2、雨水池、返送ポンプ井	式	1					
清掃工（砂上げ）		式	1					
池内清掃	壁面及び床面清掃、 バルブ人力開閉作業含む	式	1					
土工（砂上げ）		式	1					
土砂積込・運搬 （参考数量）	人力積込 場内運搬（運搬距離500m）	m3	15					
汚泥積込・運搬 （参考数量）		m3	7					

設計内訳書（本01）

工事名	排水池砂上げ（新山科浄水場）					事業区分 工事区分	水道工事 上水道工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	国費／単費
清掃工	対象：雨水側溝、雨水桝	式	1					
清掃工（落ち葉上げ）		式	1					
雨水側溝清掃	側溝蓋なし 側溝清掃車（ロータリフロア式） 場内運搬（運搬距離1.0km以下）	m	110					
雨水桝清掃	桝蓋あり 側溝清掃車（ロータリフロア式） 場内運搬（運搬距離1.0km以下）	箇所	2					
仮置き場整備工	奥行き3m×幅10m×深さ1m （有効容量30m3）	式	1					
土工		式	1					
土砂掘削	土砂 バックホウ山積み0.13m3級 排出ガス対策（第2次基準値）	m3	30					
仮置き盛土	土砂 バックホウ山積み0.13m3級 排出ガス対策（第2次基準値）	m3	30					
直接工事費		式	1					
共通仮設		式	1					
共通仮設費（率計上）		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					

設計内訳書（本01）

工事名	排水池砂上げ（新山科浄水場）					事業区分 工事区分	水道工事 上水道工事	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	国費／単費
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

一式当り内訳書

単価使用年月	2026. 07
歩掛適用年月	2026. 07
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

内 1号	池内清掃		壁面及び床面清掃、 バルブ人力開閉作業含む							
	名称・規格		条件		単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
	普通作業員				人	7				
	合計									

排水池砂上げ（新山科浄水場）

特 記 仕 様 書

京 都 市 上 下 水 道 局

1 共通事項

本特記仕様書に記載のない事項については、令和7年12月版の水道部施設課作業一般仕様書（委託）による。

なお、作業一般仕様書（委託）は水道部施設課で配布する。

2 作業概要

本作業は、新山科浄水場排水処理施設の排水池（2池）、雨水池（1池）及び返送ポンプ井（1池）に堆積した土砂等を浚渫したのち清掃作業を行い、機能回復を図るものである。

また、場内の雨水側溝、雨水桝に堆積した泥等を取り除いたのち清掃作業を行うものである。

なお、これらの作業に先立ち仮置き場（土砂用）の容量を回復させるものである。

3 作業場所

京都市山科区勧修寺丸山町1番地 新山科浄水場

4 完成期限

令和8年12月25日とする。

5 作業対象の施設概要

施設名	排水池No. 1	排水池No. 2	雨水池	返送ポンプ井
形状	長方形			
構造	鉄筋コンクリート造			
寸法（長さ）	20.00m	20.00m	20.00m	10.40m
寸法（幅）	10.65m	10.50m	2.25m	9.00m
寸法（深さ）	3.80m	3.80m	3.80m	5.00m

施設名	雨水側溝①	雨水側溝②	雨水側溝③	雨水側溝④
蓋	蓋なし			
構造	鉄筋コンクリート造			
寸法（長さ）	20.00m	20.00m	59.00m	11.00m
寸法（幅）	0.25m	0.25m	0.30m	0.30m
寸法（深さ）	0.25m	0.25m	0.30m	0.30m

施 設 名	雨水桝(1)	雨水桝(2)
蓋	鋼板蓋	
構 造	鉄筋コンクリート造	
寸 法（長さ）	1．00m	1．00m
寸 法（幅）	0．55m	0．55m
寸 法（深さ）	0．50m	0．50m

施 設 名	仮置き場（土砂用）
数 量	1 か所
形 状	長方形
寸 法	奥行き 3 m×幅 1 0 m×深さ 1 m
有 効 容 量	3 0 m ³

※ 仮置き場（土砂用）に溜まっている土砂の処理量は30m³とする。

6 作業内容及び注意事項

(1) 共通事項

ア 作業は、下表のとおりとする。

	作業場所	作業内容
1 日 目	排水池N o. 2	浚渫、運搬及び清掃
2 日 目	排水池N o. 1、雨水池	浚渫、運搬及び清掃
	返送ポンプ井	残水汲上げ、浚渫、運搬及び清掃

※ 雨水側溝、雨水桝の清掃作業は上記作業と別日に実施するものとし、日程については監督員と協議のうえ決定すること。

イ 作業は、下表の候補日に従って設定する。

なお、原則として、準備～後片付けまでをその日のうちに完了させる工程とすること。

候補日
令和8年11月11日（水）～11月12日（木）
令和8年11月18日（水）～11月19日（木）
令和8年11月25日（水）～11月26日（木）
令和8年12月 2日（水）～12月 3日（木）（予備日）

ウ 排水池、雨水池及び返送ポンプ井での作業中は排水池への洗浄排水の流入を停止するが、停止時間に制約があるため、万が一、作業が予定通り進まなかった場合は当日の作業を中断することとし、洗浄排水の流入を再開する。残作業の日時については監督員の指示に従うこと。

エ 施設の運転管理上、事前に十分な工程協議を行うこと。協議には必ず現場代理人及び現場作業を取り仕切る者が出席すること。

オ 作業時は、バリケード、セーフティコーン等を用いて作業範囲を明確にし、作業区域における立ち入り禁止区域の設定・表示等を実施すること。また、作業実施時の声掛け・合図を徹底し、安全管理に努めること。

カ 作業時の排水池及び返送ポンプ井内への出入りはタラップ昇降となるので、昇降時の転落防止安全策を講じること。

キ 作業終了後、後片付け、清掃を十分に行うこと。作業に伴って汚れた各池の外周及び周辺道路等についても水洗いを行うこと。

ク 作業終了後、速やかに監督員に作業終了の報告を行い、監督員の現地確認を受けること。

(2) 排水池、雨水池、返送ポンプ井

ア 残水汲上げ

作業に先立ち、発注者にて排水池及び返送ポンプ井の水抜きを実施するが、返送ポンプ井の水抜きはポンプの運転可能水位までであり、残水（約 1 0 0 m³）が生じるため、受注者は自身で用意した水中ポンプにて返送ポンプ井の残水を汲み上げ、排水すること。

イ 浚渫・運搬

排水池及び雨水池には主に砂、返送ポンプ井には汚泥が堆積している。浚渫した土砂等のうち、排水池の砂については場内の仮置き場（土砂用）へ、雨水池の砂については落ち葉置場（雨水側溝用）へ運搬し敷き均すこと。返送ポンプ井の汚泥については、排泥池へ運搬し、監督員が指示する排泥池へ投入すること。浚渫は、限られた時間内での作業となるため、効率的な作業計画を立てて進めること。

なお、設計図書で条件明示する数量（土砂積込）は、設計変更の対象としない。

ウ 清掃

浚渫後、排水池、雨水池及び返送ポンプ井の壁面・床面を水洗浄すること。その際、各池の壁面に生えている苔やその他植物を構造物の上部まで除去すること。

なお、清掃には場内消火栓の水を使用して良いが、清掃に使用する機器、清掃用具等は受注者にて用意すること。

(3) 雨水側溝・雨水樹

清掃で発生した泥土は、場内の落ち葉置場（雨水側溝用）へ運搬し敷き均すこと。

(4) 仮置き場

仮置き場（土砂用）の機能復旧を図るため、仮置き場内の土砂を掘削し、監督員が指示する場所（場内）に運搬すること。

容量回復後の仮置き場（土砂用）の寸法は、奥行き 3 m×幅 1 0 m×深さ 1 m（有効容量 3 0 m³）を確保すること。

7 その他

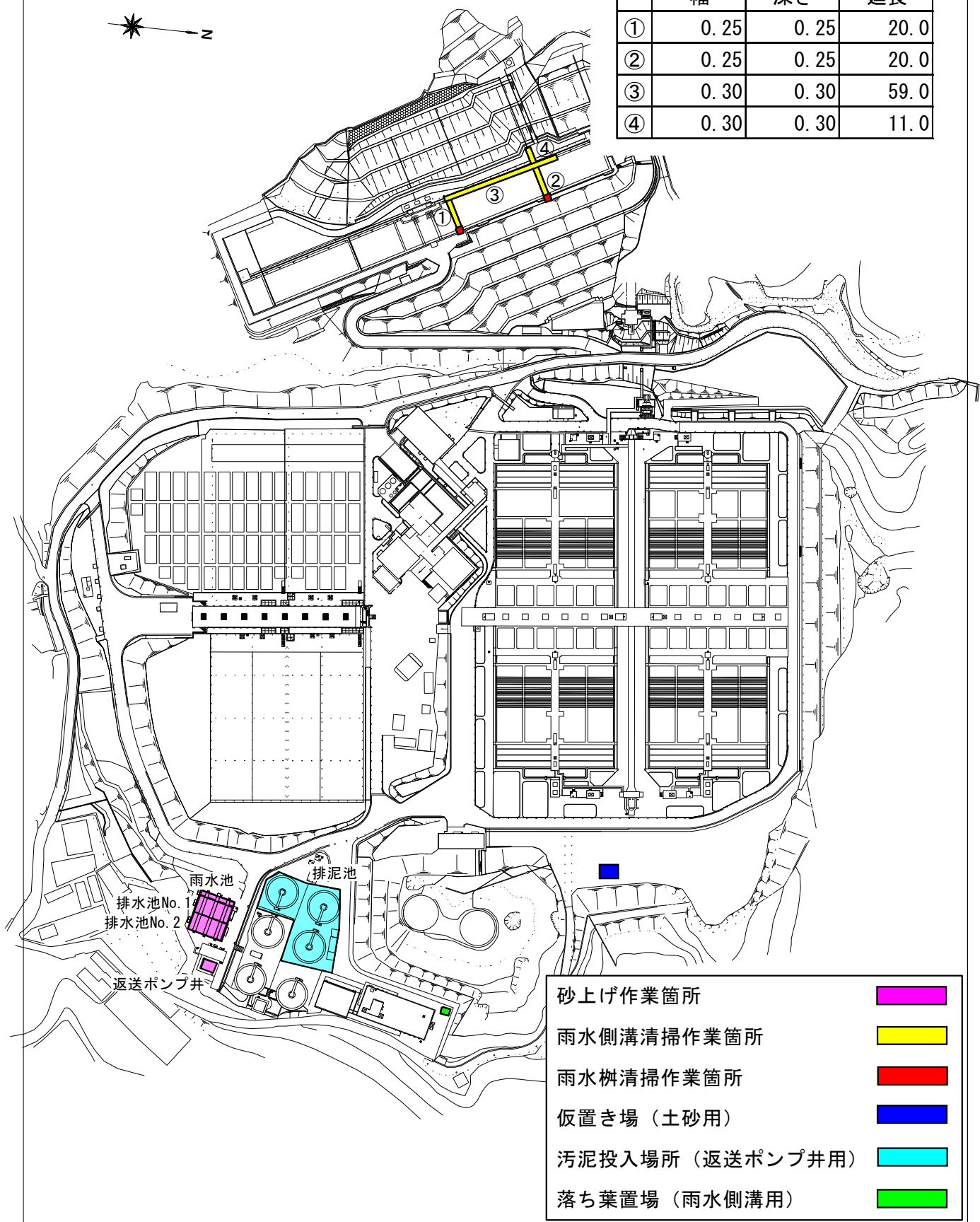
- (1) 局の設備に関して、作業に必要な操作は監督員の立会いを求めること。
- (2) 本作業現場への作業車両の搬出入経路及び車両の待機場所等については、事前に監督員と協議し、その指示に従うこと。
- (3) 車両移動時は、歩行者や車両に十分注意を払い、安全運転に努めること。
- (4) 事故が発生した場合、又は施設等に損傷を及ぼした場合は、速やかに監督員に報告し、対応を協議すること。受注者による損傷等については、受注者の責任において補償すること。
- (5) 本仕様書に明記していない事項であっても、作業に関係する内容は事前に監督員と協議し、その指示に従うこと。

新山科浄水場 作業箇所全体平面図

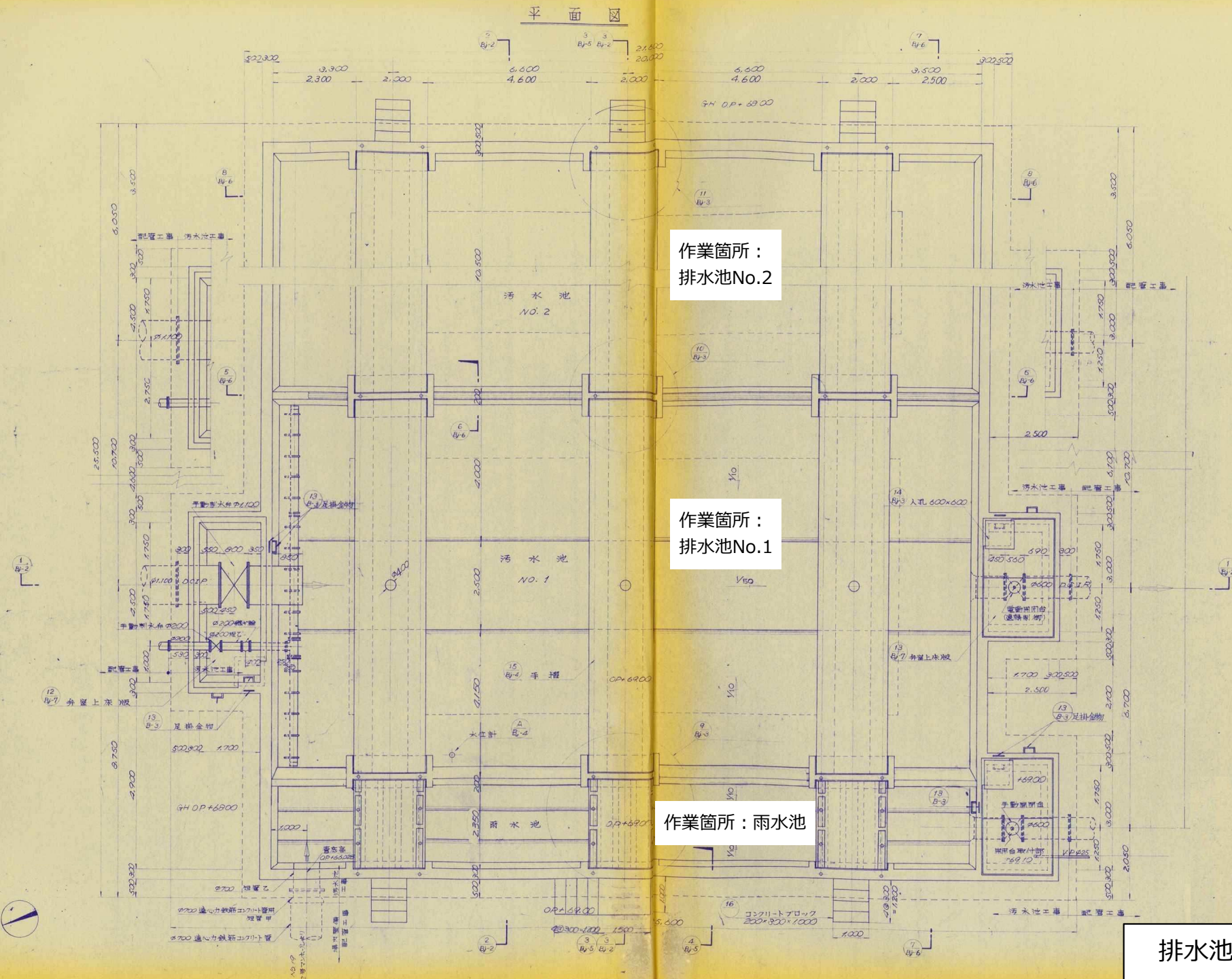
側溝情報

(m)

	幅	深さ	延長
①	0.25	0.25	20.0
②	0.25	0.25	20.0
③	0.30	0.30	59.0
④	0.30	0.30	11.0



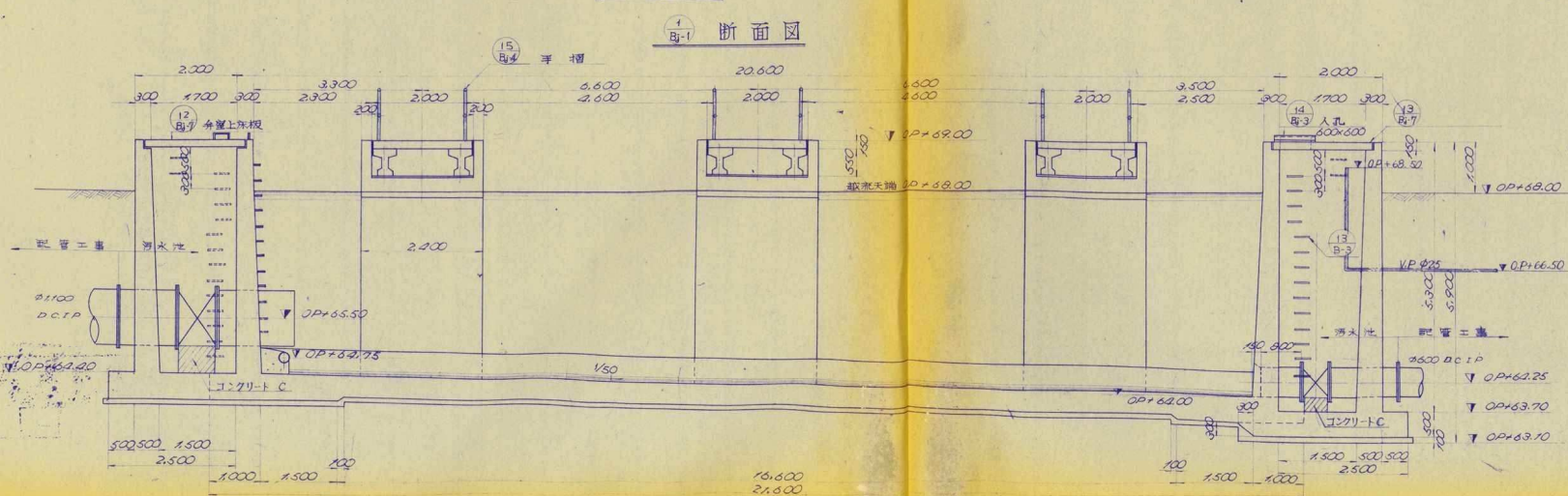
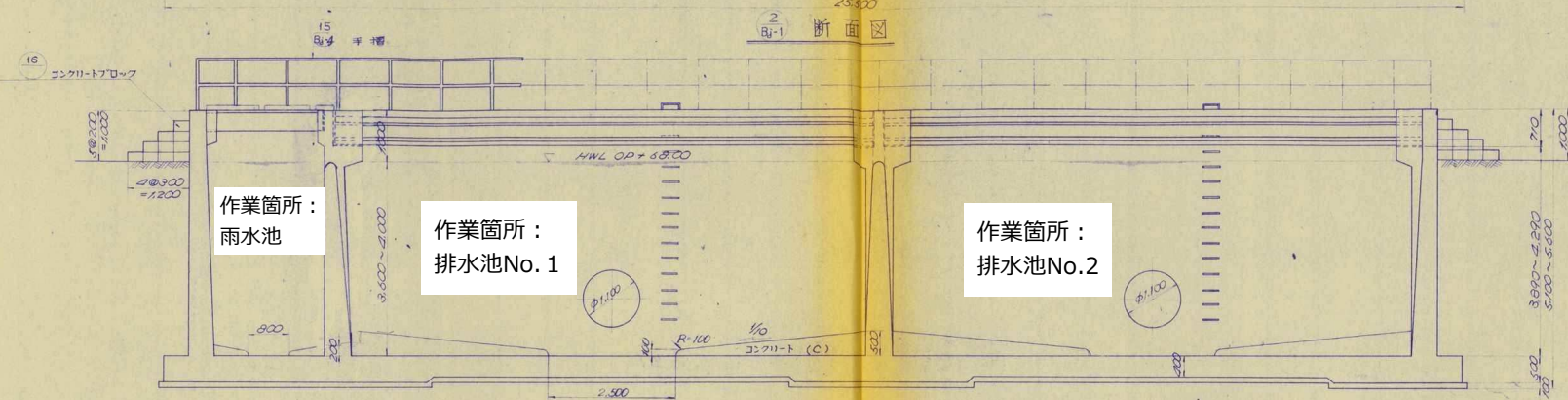
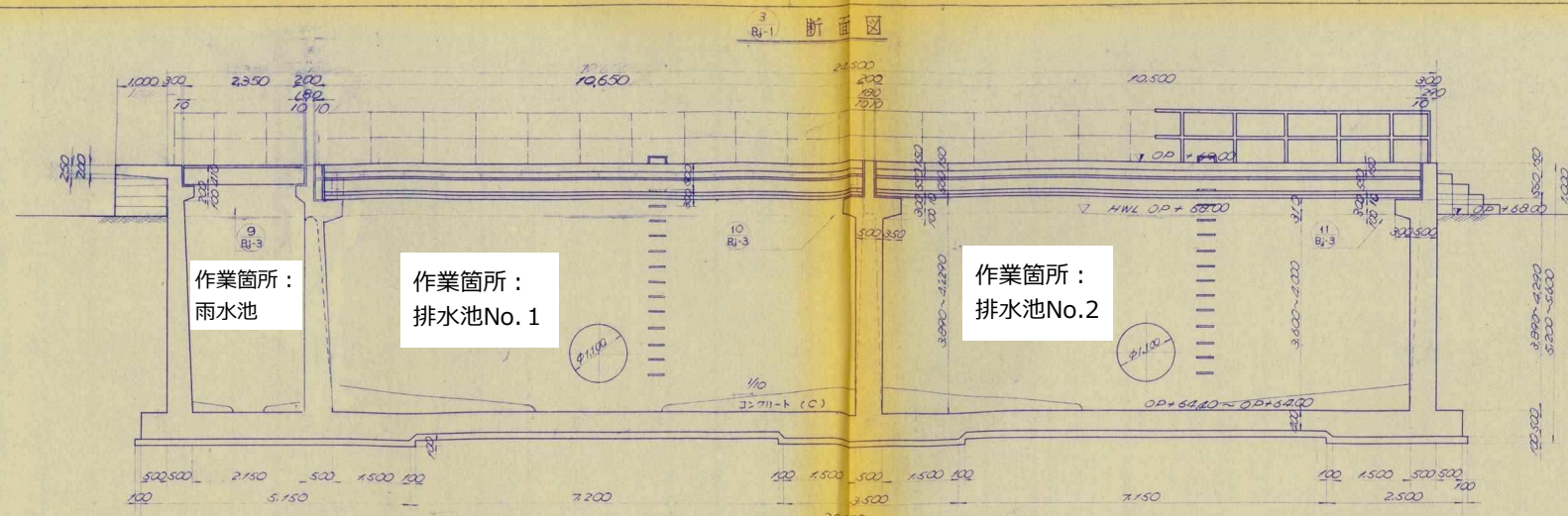
平面图

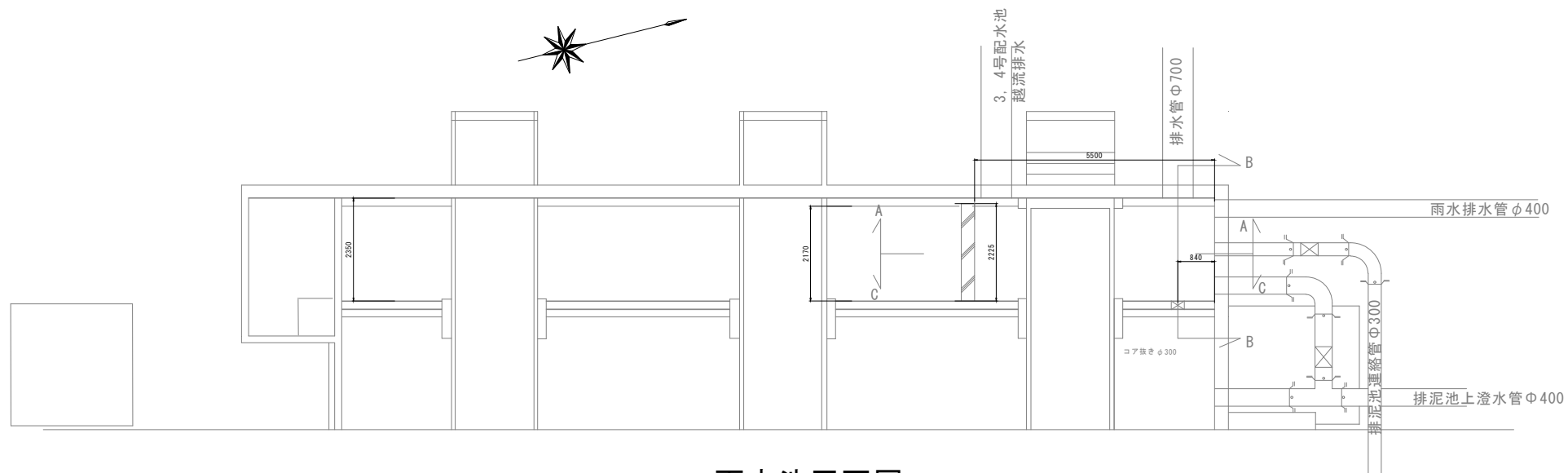


作業箇所：
排水池No.2

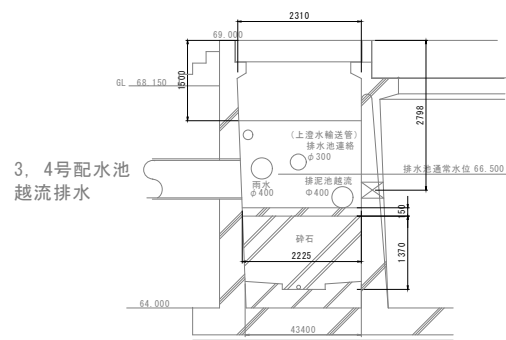
作業箇所：
排水池No.1

作業箇所：雨水池

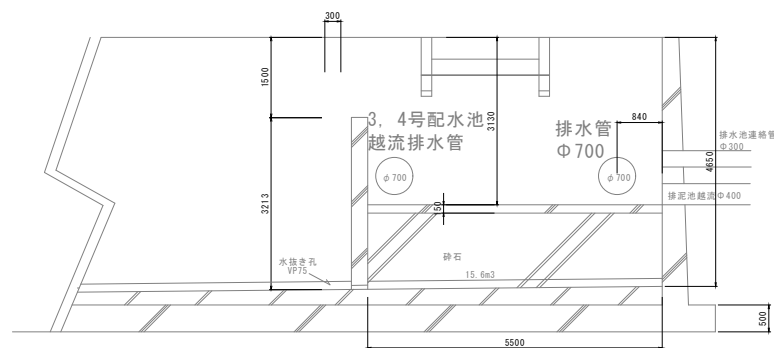




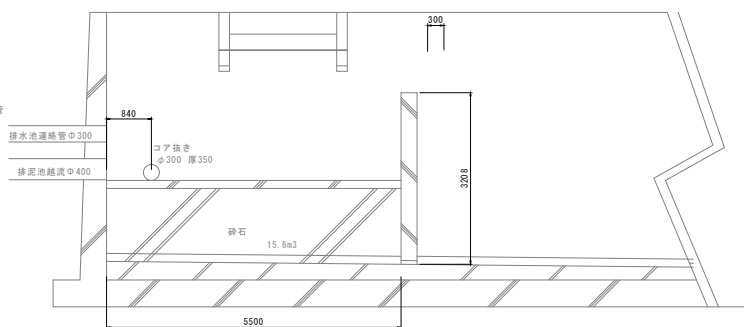
雨水池平面図



B-B断面図



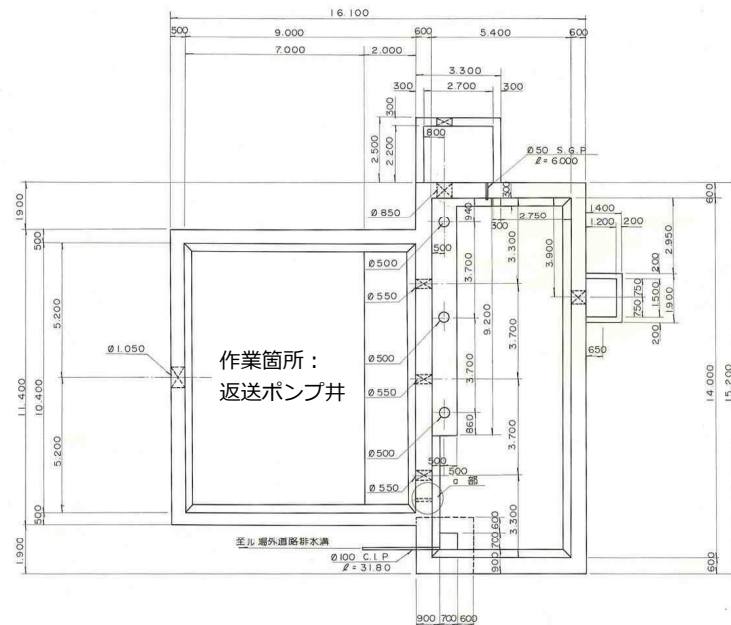
A-A断面図



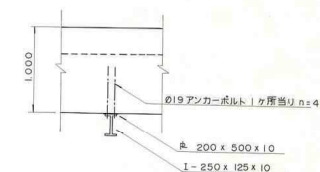
C-C断面図

雨水池

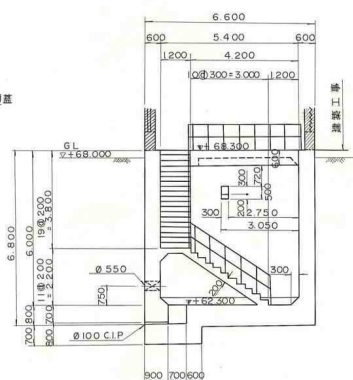
平面断面图



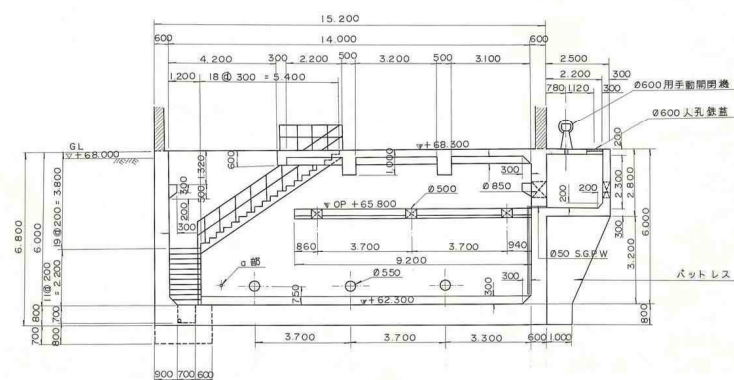
I ビーム取付け詳細図 S=1:50



B-B 断面图

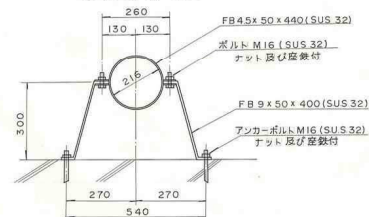
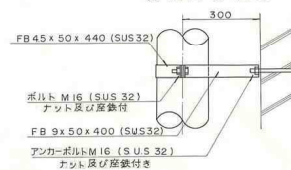


C-C 断面图

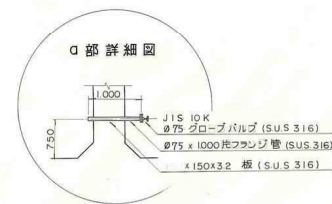


平面图 $S=1:10$

側面圖 $S = 1:10$



□ 部詳細図



返送ポンプ井

排水池・雨水池・返送ポンプ井 模式図 (バルブ開閉：現況)

